

みずほCustomer Desk Report 2023/03/16 号 (As of 2023/03/15)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	134.64
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	134.41	1.0726	144.16	1.2150	0.6688
SYD-NY High	135.10	1.0760	144.93	1.2179	0.6711
SYD-NY Low	132.22	1.0517	139.49	1.2012	0.6590
NY 5:00 PM	133.48	1.0579	141.11	1.2056	0.6622
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	31,874.57	▲ 280.83	日本2年債	▲0.0500%	▲0.0100%
NASDAQ	11,434.05	5.90	日本10年債	0.3200%	0.0600%
S&P	3,891.93	▲ 27.36	米国2年債	3.8885%	▲0.3557%
日経平均	27,229.48	7.44	米国5年債	3.5612%	▲0.2850%
TOPIX	1,960.12	12.58	米国10年債	3.4604%	▲0.2231%
シカゴ日経先物	26,570.00	▲ 715.00	独10年債	2.1105%	▲0.3415%
ロンドンFT	7,344.45	▲ 292.66	英10年債	3.3180%	▲0.1520%
DAX	14,735.26	▲ 497.57	豪10年債	3.4460%	0.0380%
ハンセン指数	19,539.87	291.91	USDJPY 1M Vol	13.92%	0.99%
上海総合	3,263.31	18.00	USDJPY 3M Vol	13.62%	0.98%
NY金	1,931.30	20.40	USDJPY 6M Vol	12.29%	0.43%
WTI	67.61	▲ 3.72	USDJPY 1M 25RR	▲1.85%	Yen Call Over
CRB指数	254.03	▲ 7.04	EURJPY 3M Vol	13.70%	1.76%
ドルインデックス	104.65	1.05	EURJPY 6M Vol	12.64%	1.04%

東京	東京時間のドル円は134.41レベルでオープン。前日に金融株が上昇に転じたこと及び堅調な米CPI等を受けたリスクオフの流れを引き継ぐ形で仲値に向けて小幅上昇。その後は、実需の売りなども入り134円近辺まで下落。午後については、米金利が金利上昇に転じ、ドル円も追随する形で再び上昇基調となり、134円台後半まで上昇。134.76レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、134.76レベルでオープン。前日から一転して再びリスクオフとなり債券買いや円買いが進む。クロス円の下落を背景にドル円も売られ、133.58レベルでNYに渡った。欧州株は金融セクター主導で前日の上げ以上に売られ、ユーロストック銀行株指数は一時9%ほど下落。ユーロドルは、1.0734レベルでオープン。不透明感が高まる中、0.5%の利上げが見込まれるECB理事会を翌日に控え一本調子で売られ、結局1.0587レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では前日に過去の財務報告で管理手順に重大な弱点があったと報告していたスイス銀の株価が下落する中、筆頭株主の中東の銀行がまったく支援する意思がないことを示したことが嫌気され、欧州系金融機関の株価が大幅に下落したことが世界的に波及し、リスク回避の円買戻しから133.40まで下落したドル円は、133.58レベルでNYオープン。朝方は米2月小売売上高が前回分が上方修正され、今回は予想と一致する一方、2月PPIが予想を下回り、同時に発表された3月NY連銀製造業景況指数が予想を下回ったことから米金利が低下する動きにドル売りが強まり132.22まで下落する。その後一旦ショートカバーに133.30まで戻すが、ECBが金融機関に対して問題のスイス銀のエクスポージャーについて質問しているとのヘッドラインもあり、リスク回避の動きが継続し132.61まで下落する。その後はスイスで、問題のスイス銀の安定化の方法について議論されているとの報道を受け円が売られ133.76まで戻すが、上値は重く、133.48レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場で1.0760まで戻したものの、スイス銀に関するヘッドラインにリスク回避のドル買いが強まり1.0587レベルでNYオープン。朝方は明日のECB理事会では予定通り50bpの利上げを発表し、その以降は据え置きとの報道が伝わる中、スイス銀に対する懸念が欧州金融機関全体に波及したことから、1.0522まで下落する。その後も世界的に株価が軟調に推移する中、1.0517まで下落する。午後は、スイス中銀が必要であればスイス銀に対して流動性を供給することを発表したことから1.0592まで戻し、1.0579レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上野・多川

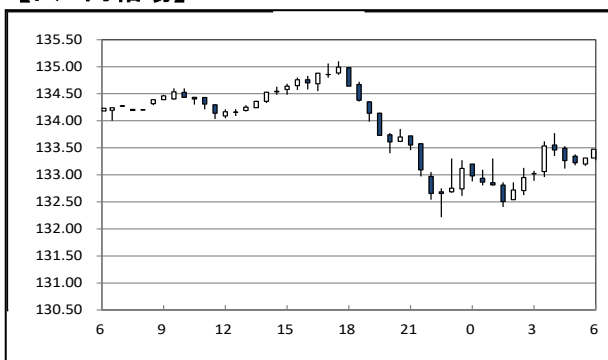
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月15日	16:45	仏 CPI(前月比/前年比)・確報	2月 1.0%/6.3%	0.9%/6.2%
	19:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	1月 0.7%	0.3%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	2月 -0.1%/4.6%	0.3%/5.4%
	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	3月 -24.6	-7.9
	21:30	米 小売売上高速報(前月比)	2月 -0.4%	-0.4%
	21:30	米 小売売上高(除自動車/前月比)	2月 -0.1%	-0.1%

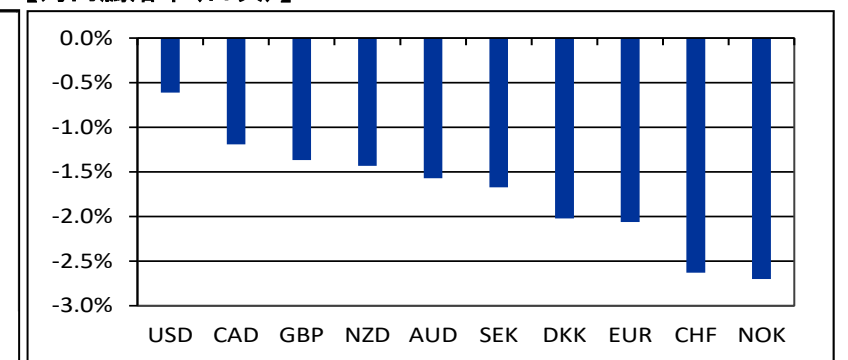
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月16日	08:50	日 貿易収支	2月 -¥1150.0b	-¥3498.6b
	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	1月 -	-4.6%/-2.3%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	11-Mar 205k	211k
	21:30	米 住宅着工件数	2月 1310k	1309k
	22:15	欧 ECB主要政策金利	16-Mar 3.50%	3.00%
	22:15	欧 ECB預金ファシリティ・レート	16-Mar 3.00%	2.50%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	131.50-134.00	1.0450-1.0700	138.00-143.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は東京時間は134円台での比較的落ち着いた推移となったが、海外時間にスイス大手銀行に関してスイス当局が安定化策を協議という報道を受けてリスク回避の動きが強まり、冴えない米経済指標の発表を受けて米金利が低下する動きにドル円は132.22まで急落する局面も見られた。一時的にショートカバーが入り133円台に小反発する局面も見られたが、断続的にスイス大手銀行の報道がなされる中で、報道に一喜一憂する動きとなった。本日は引き続きスイス等の金融機関に関するヘッドラインに留意が必要。ドル円については、同報道に一喜一憂する局面を想定も事態の劇的な改善を見通しづらい中で、ドル円は軟調な時間帯が続くのではないかと予想している。また、本日はECBが予定されている。前回ECBにおいて50bpの利上げを宣言しており、現状の金融不安を受けて政策方針の修正等が生じた場合、ユーロ主導で相場が振れる可能性もあるため注意を払う必要がある。